

稲城野草散策の会

野草スケッチ アマナ（ユリ科）



1996/04/03

稲城市浜坂口

絵と文 Ta

京王相模原線の若葉台駅から稲城駅へ向かう電車は、途中の3分の2ほどの間、坂浜地区を通っている。

海も湖も無いのに、なぜ「浜」なのか、よくわからない。

はるか昔、縄文海進の頃には、関東平野は水没していて、坂浜地区も半分以上が海だったそうではあるが・・・

会報第28号 2007年4月7日発行 発行責任者 尼子 房夫

現在は谷あいを通り三沢川が流れ、平行して鶴川街道、京王線が走っている。

若葉台から三沢川に沿って旧道・農道・遊歩道を辿りながら稲城駅まで歩くコースがある。

ガイドブックなどにはおそらく載っていないが、絶好の自然観察路だ。

特に春先がいい。

多摩丘陵から消えつつある植物が、ここでは数多く見られる。

そんな植物の一つにアマナがある。

春先だけ地上に姿を現し、開花・結実後、翌春まで深い眠りに就く植物を、「春の妖精…スプリング・エフェメラル」と呼ぶそうである。

いかにもたよりなげな、はかない命を一時きらめかせ、消えてしまう花たちだ。

アマナも典型的なスプリング・エフェメラルである。

アマナは奥多摩、奥武蔵などへ行けばそれほど珍しい植物ではない。

道端に群がって咲いているのを見かけることがある。

しかし、多摩丘陵ではごく希だ。

稲城市では、三沢川の岸辺、数m程度の範囲にわずかに生えているだけだ。

(その後の調査で別の場所でも確認されているが)

アマナを観察していたとき、三沢川の斜面をよじ登ってくる人影があった。この辺での三沢川は表層をえぐり、灌木が生えた4～5mの崖下を流れている。

その崖を登ってきたのは、作業服を着込んだ青年だった。

聞けば、都の土木関係の技師だという。

私「何かの調査ですか」

彼「三沢川の改修を計画していて、その予備調査です」

私「改修というと、コンクリートで固めた、《巨大排水溝》になってしまうのですか」

(ここから数km上流の川崎市では、3面コンクリートで張りの、生物が棲めない川になっていることが脳裡をよぎった)

彼「これからは、自然景観を取り入れた、環境にやさしい工法に変える予定です」

私「ここにアマナが咲いています。稲城ではここにしかない、貴重な植物なのです。川の位置を変えてこの畦がなくなれば、アマナも消えてしまうでしょう」

彼「川の流れを変えるような工事はしませんので、大丈夫でしょう」

とはいえ、工事が行われれば重機で蹂躪されることは必然だ。

アマナがなくなってしまう。

早速仲間を集め、世論に訴えて工事を差し止める運動を・・・行っただけの気力も金力も持っていない私なのでありました m(_ _)m ゴメンナサイ”

それから5年ほど経った。

幸い、工事は行われておらず、アマナも健在である。

アマナを見るたびに、私の不甲斐なさを責められているような気がしてならない。

* * * * *

〔観察記録〕 3月24日 皇居東御苑

◆観察会の感想

めりべさん昨日はありがとうございました。

会長さん、Taさんお世話になりました。

みなさんご苦労様でした。

総勢 97 名、そろそろ入園した時には、門番のおじさんも驚いていました。暑からず、寒からず、楽しい一日でした。

昨日観察した植物を整理しましたので、添付します。(HPおしゃべりる一む)

興味のある方は開いてみてください。(満井喬)

ご参加の皆様方、お疲れさまでした！

満井先生、植物の記録、有難う御座いました。m(_ _)m

桜に関しては、染井吉野はまだでしたが、大島桜系の「天城吉野」、江戸彼岸系の「越野彼岸桜」など、見事に満開でした。春の花ばかりでなく、様々な樹木の芽吹きの様子をたっぷり観察できたので、よろしかったのではないのでしょうか？

(^^)

今回のルート(大手門～田安門)は全て旧江戸城の郭内です。いかに大きなお城であったか、ということが実感できたのではないのでしょうか？(めりべ)

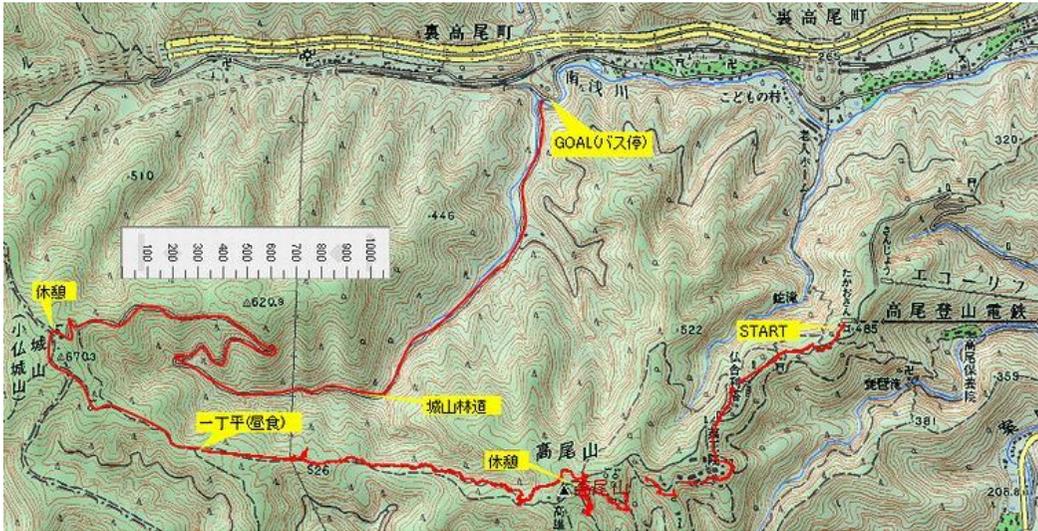
◆観察記録

満井喬さんがまとめた観察記録です。この中で配布した資料に入っていなかったものは、コブシ、シデコブシ(ウスベニシデコブシが入っています)、センリョウ、イワガラミ、モクゲンジ、クロバイ、シマトネリコ、ヤマトアオダモ、ニワトコです。(和名に*マークをつけてあります)

ヤマモモ科	ヤマモモ	カバノキ科	クマシデ	カバノキ科	アカシデ
カバノキ科	イヌシデ	カバノキ科	ツノハシハミ	ブナ科	クヌギ
ブナ科	コナラ	ニレ科	エノキ	ニレ科	アキニレ
ニレ科	ケヤキ	クワ科	イヌビワ	モクレン科	コブシ*
モクレン科	シデコブシ*	モクレン科	オガタマノキ	クスノキ科	ヤマコウバシ
クスノキ科	クロモジ	クスノキ科	タブノキ	クスノキ科	シロダモ
メキ科	ヒイラギナンテン	センリョウ科	センリョウ*	ツバキ科	ヤブツバキ
ツバキ科	サザンカ	ツバキ科	ヒサカキ	ツバキ科	ナツツバキ
ツバキ科	モッコク	マンサク科	ヒュウガミズキ	マンサク科	トサミズキ
マンサク科	イスノキ	マンサク科	マンサク	マンサク科	トキワマンサク
ユキノシタ科	ウツギ	ユキノシタ科	マルバウツギ	ユキノシタ科	ノリウツギ
ユキノシタ科	イワガラミ*	バラ科	クサボケ	バラ科	カリン
バラ科	ボケ	バラ科	ヤマブキ	バラ科	カマツカ
バラ科	イヌザクラ	バラ科	ヤマザクラ	バラ科	ニワウメ
バラ科	シロヤマブキ	バラ科	モッコウバラ	バラ科	サンショウバラ
バラ科	クサイチゴ	バラ科	ユキヤナギ	バラ科	コゴメウツギ
トウダイグサ科	アカメガシク	ユズリハ科	ユズリハ	ウルシ科	ハゼノキ
カエデ科	トウカエデ	カエデ科	イロハモミジ	カエデ科	ハナノキ
カエデ科	アメリカハナノキ	ムクロジ科	モクゲンジ*	モチノキ科	イヌツゲ
モチノキ科	クロガネモチ	モチノキ科	ウメモドキ	ニシキギ科	ニシキギ
ニシキギ科	ツリバナ	ジンチョウゲ科	ジンチョウゲ	ジンチョウゲ科	オニシバリ
ジンチョウゲ科	ミツマタ	グミ科	ツルグミ	キブシ科	キブシ
ミズキ科	アオキ	ミズキ科	ミズキ	ミズキ科	ヤマボウシ
ミズキ科	クマノミズキ	ミズキ科	サンシュユ	ウコギ科	タラノキ
リョウブ科	リョウブ	ツツジ科	ネジキ	ツツジ科	アセビ
ツツジ科	ヤマツツジ	ツツジ科	ナツハゼ	ヤブコウジ科	マンリョウ
ヤブコウジ科	ヤブコウジ	ヤブコウジ科	タイミンタチバナ	エゴノキ科	エゴノキ
エゴノキ科	ハクウンボク	ハイノキ科	クロバイ*	モクセイ科	ヒトツバタゴ
モクセイ科	シマトネリコ*	モクセイ科	ヤマトアオダモ*	モクセイ科	マルバアオダモ
モクセイ科	イボタノキ	アカネ科	クチナシ	クマツツラ科	ムラサキシキブ
ナス科	クコ	スイカズラ科	ウグイスカグラ	スイカズラ科	ニフトコ*
スイカズラ科	ガマズミ	スイカズラ科	オオカメノキ	スイカズラ科	サンゴジュ
スイカズラ科	オトコヨウソメ	スイカズラ科	ヤブデマリ	スイカズラ科	タニウツギ

*印は、配布した資料に入っていないもの

〔行事予定〕 2007/4/7 (土) 高尾山

項目	説明
集合	am10時、高尾山ケーブルカー高尾山駅 改札口付近 ※会旗目標
交通	京王線高尾山口行きの終点。新宿から特急で1時間弱 京王線特急八王子行きは高尾山口へは行きません（北野で乗換え） JR線を利用される方は、高尾駅で京王線に乗換え 高尾山ケーブルカーで高尾山駅まで上がってください。乗車券は各自負担
行く先 (解散場所)	日影沢ウッディハウス周辺 pm4時頃解散予定
見所 その他	高尾山のスミシがいろいろ観察出来ると思います タチツボスミシ、タカオスミシ、アカネスミシ、マルバスミシ、ヒナスミシ、コスミシ、アオイスミシなど
地図	
コース	高尾山ケーブルカー高尾山駅前→高尾山頂→一丁平→城山→城山林道→日影沢ウッディハウス（解散）→日影バス停→JRまたは京王線高尾駅 コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円

〔行事予定〕 2007/4/22 (日) 三沢川下り

項目	説明
集合	am10時、京王相模原線・若葉台駅 改札口付近 ※会旗目標 若葉台駅の改札口は一個所だけです
交通	京王線調布駅から相模原線橋本行快速または各停で5駅目 多摩モノレールの場合、多摩センター駅で京王線に乗換えて2駅目 小田急線の場合は、永山駅または多摩センター駅で京王線に乗換え 若葉台駅には急行は停まりませんのでご注意ください
行く先 (解散場所)	若葉台駅から三沢川に沿って稲城駅まで歩きます。 稲城駅 pm4時頃解散予定
見所 その他	三沢川流域には雑木林や谷戸田など、豊かな自然が残っています スミレ、シロボウエンゴサク、イチリンソウ、タマノカンアオイ、 クチナシグサ、ノジスミレ、ゲンゲ、ふれあいの森でヤマルリソウ などの花が見られると思います
地図	
コース	若葉台駅→稲城高校前→稲城ふれあいの森周辺→天神台→高勝寺→ 清水谷戸→駒沢学園→百村→京王稲城駅（解散） 行程5～6km、アップダウンはほとんどありません コースは天候その他により変更する場合があります

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円

〔行事予定〕 2007/5/13 (日) 浅間山公園

項目	説明					
集合	am10時、京王バス浅間山公園バス停付近（新小金井街道） ※会旗目標					
交通	京王線東府中駅から武蔵小金井北口行きバス(1時間に3本程度) JR中央線武蔵小金井駅から東府中(府中)行きバス(1時間に3本程度) 東府中駅から徒歩で、約1.6km(30分?) <table border="1" style="margin: 10px auto; width: 80%;"> <tr> <td style="text-align: center;">京王線 東府中駅</td> <td style="text-align: center;">(3バス停)</td> <td style="text-align: center;">京王バス 浅間山公園バス停</td> <td style="text-align: center;">(8バス停)</td> <td style="text-align: center;">JR 武蔵小金井駅</td> </tr> </table> <p style="text-align: center;">新小金井街道</p>	京王線 東府中駅	(3バス停)	京王バス 浅間山公園バス停	(8バス停)	JR 武蔵小金井駅
京王線 東府中駅	(3バス停)	京王バス 浅間山公園バス停	(8バス停)	JR 武蔵小金井駅		
行く先 (解散場所)	浅間山公園から多摩墓地を抜けて、武蔵野公園、野川公園まで歩きます。「野川公園一の橋」バス停付近 pm4時頃解散予定					
見所 その他	ムサシノキスゲ、キンラン、ササバギンラン、ジュウニヒトエなどの花が見られると思います					
地図	<p>The map shows a route starting at Maeno Park (浅間山公園) in the northwest, heading east through Tama Cemetery (多摩墓地) and Sagami Park (武蔵野公園), then south through Yaguchi Park (野川公園) to the 'No. 1 Bridge' (野川公園一の橋) bus stop. A red line indicates the route, with 'スタート' (Start) and 'ゴール' (Goal) marked. Landmarks like Maeno Hospital (浅間病院) and Sagami Park are also visible.</p>					
コース	浅間山公園→多摩墓地→武蔵野公園→野川公園→「野川公園一の橋」バス停付近(解散) コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません					

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円

〔行事予定〕 2007/5/20 (日) 黒川～別所

項目	説明
集合	am10時、小田急多摩線・黒川駅南口階段下 ※会旗目標 改札口は一個所だけです
交通	小田急線・新百合ヶ丘駅より唐木田行きに乗換えて3駅目 京王相模原線・永山駅で小田急多摩線に乗換え2駅です 急行、多摩急行は停まりません。区間準急、各駅停車をご利用下さい または京王相模原線・若葉台駅から徒歩（10分弱）も便利
行く先 (解散場所)	川崎市・黒川～町田市、南野バス停にてpm3時頃解散予定（バスで 京王線・多摩センター駅へ）
見所 その他	黒川の里山を歩いて、林・畑・水田などの環境による植生の違いを観 察します。身近な植物をじっくり見直してみましょう 数十年前にタイムスリップしたような農道や旧道もいまでは貴重な 光景です
地図	
コース	<p>駅前～汁守神社～横山道～水田の植物観察～いずみ浄苑（昼食）～真 光寺～飯守神社～（中世伝甲州道）～別所～南野バス停 解散15時 頃</p> <p>行程は5～6km、歩きやすい道です コースは天候その他により変更する場合があります ご用のある方は途中で抜けても構いません</p>

※小雨決行 参加申込み不要、会費当日300円